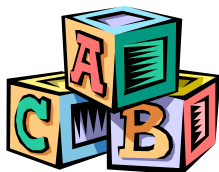




えがおと



おもちゃと



おしらせ

カリオベイヤより



目次

1－お話し

絵本の重要性と効能

ごうまんなライオン

おこっているウサギ

どうして？ねえカラバーザ

カラバーザの一日

ふしぎなナイフ

2－うた

うたの重要性と効能

♪かたち

♪幸せなら手をたたこう

♪クマをつかまえにいこう

♪夜が明けた

♪手の中に入れて

♪体操しましょう

♪男の子と女の子

♪ハピバースティトゥーユー

♪エジプトはふしぎな国

♪ママ、何て言ってるの？

♪体を清潔に

♪ともだち

♪声と動物たち

♪ステキなママ

♪これはだあれ？（クイズ）

♪私の親戚と家族

3－製作

製作の重要性と効能

クマの着せ替え人形

布で作る魚

魚つりで遊んで考えよう

キャップで作る魚

パスル

フラフラ人形

ファノース

買物カード

カード遊び「スークへ行ってみよう」

ペーパー芯の積み木

カップカード

カード探しゲーム

鉛筆立て

首飾り1 *ペットボトルを使って*

首飾り2 *紙を使って*

首飾り3 *マカロニを使って*

多様棒

ヘアピン

キャップで作るマラカス

部屋の飾り①

部屋の飾り②

凧



<絵本の重要性と効能>

子供たちは、一人一人独自の世界を持っていて、空想の中で主人公になったり様々な役になって楽しみ、お話を聞くことによって更に自分の世界や未知の世界が広がっていきます。そして、言葉に接することで自分の気持ちの表現の仕方、コミュニケーションの取り方、人や物との関わりに気づいていきます。また、言葉のリズムや響き、繰り返しなどを楽しみ、言葉に対する感覚を身につけることもできます。保育士は、子供たちの様子を見ながら、子供たちが自分の世界を楽しめるように自由に想像する時間を持つことが大切です。子どもの発想を養うために、色んな会話をしてください。「どうしてそう思う?」「他の子はどうですか?」等。絵本を読むときは、遠くにいる子ども達にも見えるように絵本を持つ位置を考えます。保育者はゆっくりと読み、子どもと一緒にストーリーを楽しみます。ページはすぐに捲らず、しばらく絵を見せてあげると、子どもはお話しの余韻を楽しみます。小さい子どもは、1対1で膝の上に座らせて読んであげるととても喜ぶます。

ごうまんなライオン



ねずみはひとりぼっちで友だちがいません。いつももりでひとりでくらしています。

ある日、ねずみはかんがえました。「ライオンのところへいこう。ともだちになりたいから」と。

ねずみがいかにいと、ライオンはおおごえでわらいました。「おまえはちいさくてよわいねずみだ。ともだちになんかならないよ。でていけ！」ねずみは悲しみ、そしてたくさんなきました。

そしてある日、ねずみはライオンがあみにかかっとうごけなくなっているのを見つけました。

ねずみは夜までまってライオンのところへいき、あみを歯でかじっておおきなあなを作ってライオンを助けました。

ライオンはとても恥ずかしくなりました。そしてねずみに「ばかにしてごめん。ねずみは小さくてよわいものだと思っていたよ。でもあなたは勇敢です。これからずっとぼくの友だちでいてください」といいました。

おこっているウサギ



あるところに、お母さんウサギと子ウサギがくらしていました。お母さんウサギはいつも子ウサギにニンジンを食べるようにいいます。ある日、子ウサギはニンジンを食べることをことわりしました。「たまには他のたべものが食べたいの」子ウサギはたべものをさがすために出かけました。

子ウサギがたべものをさがしていると、ネコのこえがきこえてきました。子ウサギはネコのところへ行って、「たべものをください」とおねがいしました。ネコは子ウサギに牛乳をさしました。でも子ウサギは「のめないよ…」とことわりしました。

つぎに子ウサギはイヌのところへいき、「たべものをください」とおねがいしました。イヌは骨を子ウサギにあげましたが、子ウサギは「歯がよわいのでどうやって食べるか分からないよ…」とことわりしました。

つぎに子ウサギは水辺でアヒルを見つけました。子ウサギが、たべものがほしいとたのむと、アヒルは「いっしょにおよいで魚を見つけましょう。おいしいよ」といいました。でも子ウサギは「わたしは泳げないから魚を食べることができないよ…」子ウサギはとても疲れて家にかえりました。今日でかけたことを後悔しました。家でお母さんウサギにおいしいニンジンをよういしてもらい、うれしくたべました。

どうして？ねえカラバーザ



彼は毎日、お母さんから「悪いことをしてはいけません」と怒られます。でも彼は、どうして悪いことをしてはいけないのか良く理解ができません。なぜしてはいけないのか、理由をしっかりと教えなければいけません。

(例):カラバーザが道端に咲いている花を摘もうとした。

ママ「カラバーザ、花を摘んでしまっはいけないよ。」カラ「どうして??」

ママ「花がきれいに咲いているから、目で見て楽しみましょう。花や緑はとても大切、悪い空気を吸って空気をきれいにしてくれるのよ。」

カラバーザの1日



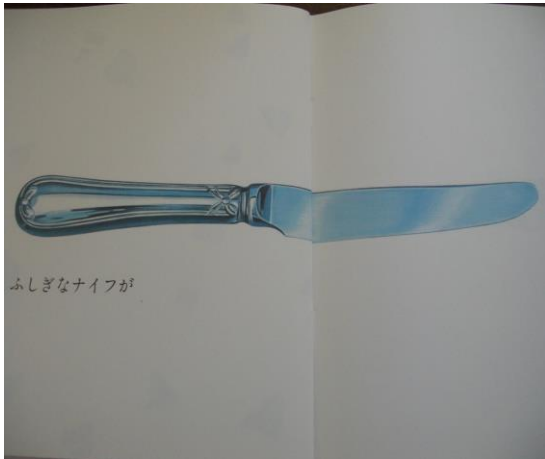
カラバーザは3人きょうだいです。これらの人形を使ってお話や劇を作ることができます。

保育士は子ども達にこの人形を通して、様々な目的を持って子ども達に教えることができます。

(例):兄弟での決まりごと、例えば、部屋をきれいにすること、清潔、整頓、仕事の分担、お年寄りに親切にすること、小さい子どもに優しくすること、…等、みんなそれぞれに役割があります。

これらのお話は、本の通りではなく手作りの人形やペープサートを作って、どんなお話でも作ることができるという紹介です。子供にとって良いと思われる内容のストーリーを同僚と考えてください。

ふしぎなナイフ



ふしぎなナイフが
まがる



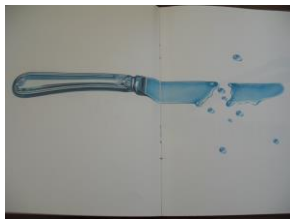
ねじれる



おれる



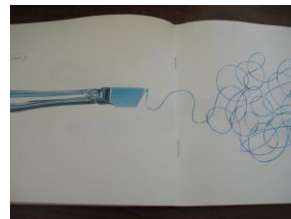
われる



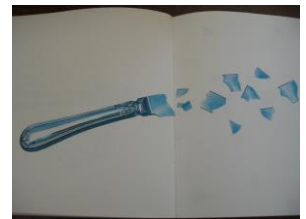
とける



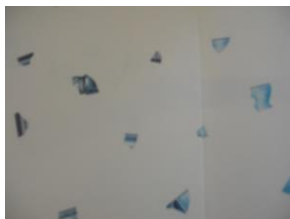
きれる



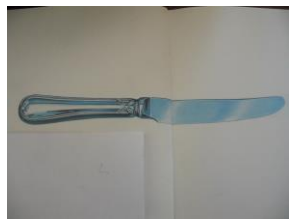
ほどける



ちぎれる



ちらぼる



ふしぎなナイフが



のびて



ちぢんで



ふくらんで



ぞしてわれる



> 歌の重要性と効能 >

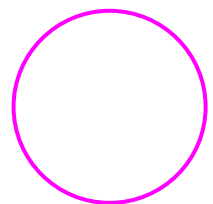
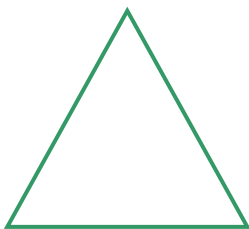
子供達が自由に思いを表現できるよう、保育士も一緒に楽しみましょう。歌を通して保育士は子供の注目を集めたり、気持ちを落ち着かせたりすることができます。歌はリズムや歌う楽しさを感じることができ、感情を豊かにする上で大切です。歌はリズムや歌う楽しさを感じることができ、感情を豊かにする上で大切です。歌と一緒に子供の運動的な機能の発達も促すことができます。先生が歌を歌うとき、彼らはストーリーを伝えることができ、歌を通じて子供の価値と正しい行動の基礎を教えることができます。





かたち

たてものはいろいろな形と色からできているんだよ
いろいろなぼしょにきかがくもようがあるんだよ
さんかく　　しかく　　まる　　そしてちょうほうけい
うえ　　した　　ひだり　　みぎ
きかがくもようはわたしたちのよこにある
きかがくもようはわたしたちのよこにある





幸せなら手をたたこう

幸せなら手をたたこう
幸せなら手をたたこう
幸せなら 幸せなら
幸せならみんなで手をたたこう

幸せなら足ならそう
幸せなら足ならそう
幸せなら 幸せなら
幸せならみんなで足ならそう

幸せならキスしよう
幸せならキスしよう
幸せなら 幸せなら
幸せならみんなでキスしよう





クマをつかまえにいこう

クマをつかまえにいこう クマをつかまえにいこう
クマはたくさんの毛がはえてるぞ
ぼくもこわくない ぼくはこわくない
あれはなんだ？あそこにあるのはなんだ？
あれはおおきなうみだ
うえをとおってはいけない したもとおってはいけない
まんなかをとおっていこう ぼしゃぼしゃぼしゃぼしゃ

クマをつかまえにいこう クマをつかまえにいこう
クマはたくさんの毛がはえてるぞ
ぼくもこわくない ぼくはこわくない
あれはなんだ？あそこにあるのはなんだ？
あれはながい草だ
うえをとおってはいけない したもとおってはいけない
まんなかをとおっていこう ぼしゃぼしゃぼしゃぼしゃ

クマをつかまえにいこう クマをつかまえにいこう
クマはたくさんの毛がはえてるぞ
ぼくもこわくない ぼくはこわくない
あれはなんだ？あそこにあるのはなんだ？
くらいどうくつだ
うえをとおってはいけない したもとおってはいけない
まんなかをとおっていこう ぼしゃぼしゃぼしゃぼしゃ

クマをつかまえにいこう クマをつかまえにいこう
クマはたくさんの毛がはえてるぞ
ぼくもこわくない ぼくはこわくない
あれはなんだ？あそこにいるのはなんだ？
おおきなクマだ！
ぼくもこわくない いや、ぼくはこわい
にげろ—————





夜が明けた

夜が明けて朝がきた ススメがうたうよサウサウサウ

ネコを見つけたからベスベスと呼ぶと ネコはナウナウと鳴いたよ

もし動物になれるなら あなたは何になりたい？

はやくここに来て その動物について話してよ

たとえばあなたがイルカだったら

水の中で魚を食べて楽しい生活でしょう

それともあなたがサルだったら

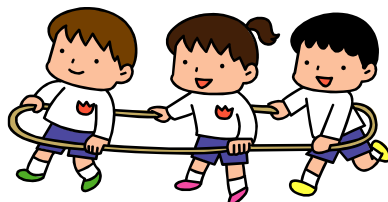
いつも飛び跳ね、バナナをたべて嬉しくなるね





手の中にいれて

- 1 手の中にいれて 手を外にだして 少し振って 少し振って
3回とびましよう 3回手をたたきましよう
手の中にいれて 手を外にだして 少し振って 少し振って
3回とびましよう 3回手をたたきましよう
- 2 足の中にいれて 足を外にだして 少し振って 少し振って
3回とびましよう 3回手をたたきましよう
足の中にいれて 足を外にだして 少し振って 少し振って
3回とびましよう 3回手をたたきましよう
- 3 あたまの中にいれて あたまを外にだして 少し振って 少し振って
3回とびましよう 3回手をたたきましよう
- 4 お腹の中にいれて お腹を外にだして 少し振って 少し振って
3回とびましよう 3回手をたたきましよう





体操しましょう

体操しましょう イヤイヤオー！ 体操しましょう イヤイヤオー！
あたまを右 右 左 左 イヤイヤオー！
体操 体操 イヤイヤオー！

手を右 右 左 左 イヤイヤオー！
体操 体操 イヤイヤオー！

腰を右 右 左 左 イヤイヤオー！
体操 体操 イヤイヤオー！

足を右 右 左 左 イヤイヤオー！
体操 体操 イヤイヤオー！





男の子と女の子

- 1 男の子と女の子 男の子と女の子 全てなんでも男の子と女の子
これはオンドリ これはメンドリ そして今ここに卵があるよ
あした この卵からヒヨコが産まれるでしょう
- 2 男の子と女の子 男の子と女の子 全てなんでも男の子と女の子
これはオス馬 これはメス馬 そして今ここに子どもの馬がいるよ
この子どもの馬は パパとママの愛情をいっぱいもらって大きくなるでしょう
- 3 男の子と女の子 男の子と女の子 全ての保育園には男の子と女の子がいるよ
せんせい、早くおいで こっちにきて一緒に歌おうよ
この男の子にきれいな花を この女の子にもきれいな花を…





たんじょうびおめでとう！

| | | | | |
|--------------|---|-------|---|------|
| ハピバースティトゥーユー | ⇒ | サナヘルワ | ヤ | ガミール |
| ハピバースティトゥーユー | | サナヘルワ | ヤ | ガミーラ |
| ハピバースティトゥーユー | | サナヘルワ | ヤ | ガミール |
| ハピバースティトゥーユー | | サナヘルワ | ヤ | ガミーラ |

(注：男性形と女性形を混ぜて歌うので、ガミールとガミーラと順に発音してます)

| | | |
|-------------|---|--------------|
| ハウオールドユーナウ？ | ⇒ | アンダックカムサーナ？ |
| ハウオールドユーナウ？ | | アンディックカムサーナ？ |
| ハウオールドユーナウ？ | | アンダックカムサーナ？ |
| ハウオールドユーナウ？ | | アンディックカムサーナ？ |

(注：男性形と女性形を混ぜて歌うので、アンダックとアンディックと順に発音しています)





エジプトはふしぎな国

エジプトの女の子ヌーラはいたずらっ子
今日は一日ずっと勉強を忘れてあそんでいたの
で
パパとママは悲しんだ
だからヌーラは良いことをしようと誓いました
これからは私たちの国についての勉強をしましょ
う
そしてヌーラはエンジニアとか医者とか先生にな
るつもり
将来 彼女のパパとママはヌーラのことをずっと
自慢するでしょう

エジプトはふしぎな国





ママ、何て言ってるの？

ママ、何て言ってるの？

顔を洗って洋服を着て 神様に祈りましょうね

ママ、何て言ってるの？

学校へ行って教室に入って ノートを大切にしましょうね

ママ、何て言ってるの？

きれいな言葉をつかって友達を愛してください

時間も守りましょうね

ママ、何て言ってるの？

パパは私たちの恋しい人 彼は私たちにとって理想の人

ママ、何て言ってるの？

よろこぶことが素晴らしいこと この世を愛してください

泣かないで

ママ、何て言ってるの？





体を清潔に

体を清潔にしましょう そしてきれいな洋服を着ましょう

ホドホドはとてもきれいなトサカと
とてもきれいな羽をもっているでしょう

そしてウサギは歯をきれいに磨いたおどけ者

サルは人間の真似っこをしてキスをくぼる

ネコはいつも食べる前に手をあらって
それから食べた後も手をあらうでしょう

そして私たち子どももお祈りの前に体を全て洗って
体を清潔にします





ともだち

人はこのように話します

良いことをすれば良いことが返ってくる
悪いことをすれば悪いことが返ってくる

だからこの世が平和になるために
あなたがほしいことを他の人にもしてあげるのです
いちばん良いことは 人と友だちになること

このように世の中には愛情があふれています
どこまでも行って 色々な国を訪ねて 愛情と忠実をそそぎましょう

平和になるよう預かりものを守って大切にすることです
このように最後の予言者が言われたのです
これらのことは私たちの喜びと天国と歌のために行うべきなのです

このようにしていると 明るい朝がやってきて私たちは平和に満たされるのです
私たちみんなは破壊がきらいです
弾圧なんてきらいです 泣きたくないの…





色々な声と動物たち

カック カック カック カック カック カック カック
私はきれいなアヒルです 白くてすばらしい羽をもっている
そしてママからたくさんの愛情と同情ももらうの

ニャウ ニャウ ニャウ ニャウ ニャウ ニャウ ニャウ ニャウ ニャウ
ニャウ ニャウ
私はきれいなネコです 体の色はオレンジ色
そしてママからたくさんの愛情と同情ももらうの

ワンワン ワンワン ワンワン ワンワン ワンワン ワンワン ワンワン ワン
私はイヌです 小さいけれど私の家のリーダーなんだ
そしてママからたくさんの愛情と同情ももらうの

チュンチュン チュンチュン チュンチュン
チュンチュン チュンチュン チュンチュン チュンチュン
悲しみを知らない喜びを感じる小さな女の子でありたい
私はまだ悲しみを知らない幸せで小さなヒヨコです
となりの家の屋根の上で時間をわすれてあそんでる
そしてママからたくさんの愛情と同情ももらうの





ステキなママ

ステキなママ あなたは一番きれいな歌のよう
私の心の中にいつもいてくれる
私のあたまや体の中にもいつもいてくれる
私にとっていちばん身近な人
あなたは私の目の光
ママという言葉は 子どもがいちばん最初に言う言葉
ママ、ねえママ ママ、ねえママ

あなたは天国からの天使
私はあなたの羽の下ですくすくと育ちます
あなたは私のいのちと微笑み
あなたは私の希望なのです
私にとってあなたがこの世のすべて
だれが私を育てるの・・・だあれ
だれが私に喜びを与えるの・・・だあれ
あなたしかいない すてきなあなた ねえママ、ママ ねえママ、ママ ねえママ





これはだれ？（クイズ）

これはだれかな？…このステキなものをつくってくれたこのひとはだれかな？

これはだれかな？…私のために渡してくれたこのひとはだれかな？

これはだれかな？…だれだか分かったね おつかれさま

クイズのこたえ でてきてよ あなたの家にあるからでてきてよ





私の親戚と家族

恋しいママ あなたは私にとってこの世のすべて
あなたとパパと兄弟姉妹 おじいさんとおばあさん、おじさんとおばさん
みんな私の恋しい人たち
そしてみんなの子どもたちは私のきょうだいです

その家族は私の世すべて
あなた達と一緒に生きてると 私の希望がうまれる
あなた達は私の親しい人 みんなが親戚
私の家族がいることで 私の生活がすばらしいものになる

私から挨拶を・・・こんにちは
そして神様にお願いしましょう 私の家族が幸せに暮らせますように

私から挨拶を・・・こんにちは
あなた達は私の家族と親戚だよ
家族・・・そして親戚



製作

< 製作の重要性と効能 >

子供たちは様々な形で、自分の思いや考えを表します。その表現方法の一つに製作活動があります。子供自身が楽しんで製作活動に取り組み、自分の想像したことや感じたことをのびのびと自由に表現することから、創造力が育ちます。また、製作活動に取り組む過程で集中力を培うことも出来ます。

子供たちは上手な作品を完成させることよりも、作っていく過程の中で喜びや充実感を感じたりしているものです。自分の作品が保育室に飾られたり、他者から共感を得ることが子供たちにとって大きな喜びとなります。

そして、完成された作品に満足感や達成感を得ることで自信がつかます。保育士は、製作する過程を子供たちと共に楽しみ、子供たちが自由に表現している姿を見守りましょう。

子供は指先を使うことによって、脳が発達します。子供が集中して遊ぶことは、とても大切です。保育者は静かに見守り、子供の嬉しい気持ちを共有し「上手に出来たね」と、優しく言葉をかけましょう。みんなで仲良く玩具を使うように伝えましょう。遊んだ後は、もと通りに片付けるよう伝えましょう。子供達は色や種類を自分で選び、考えながら自主的に遊ぶことが出来ます。そして集中力が身につきます。年齢に応じて玩具の種類を変えると、小さい子供も楽しく遊べます。物を大切に使う事を、しっかりと子供に伝えましょう。

くまの着せ替え人形

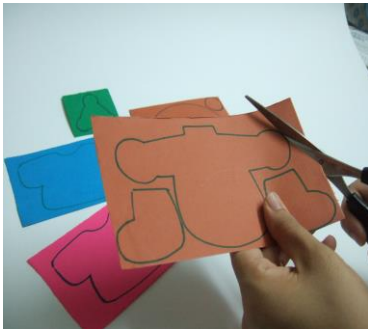


<材料>

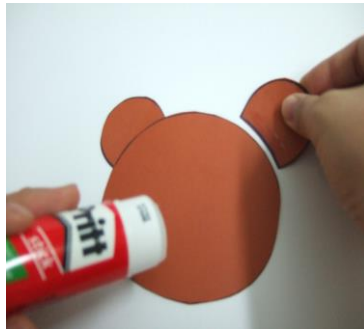
色画用紙・クリップ・色ペン・ハサミ・
のり・セロテープ(小)



<作り方>



① くまの顔・体・シッポ・服の形に画用紙をきれいに切ります。



② のりでくまの頭に耳を貼り付けます。



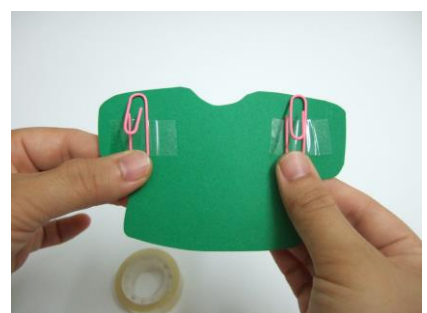
③ 顔に目・鼻・口等を色ペンで描き、表情をつけます。



④ 顔と体をのりかボンドで貼り付けます。帽子やリボンで飾っても良いです。



⑤ 服にも自分の好きな模様を描きます。色んな色を使いましょう。



⑥ 服の裏側にクリップをセロテープで貼り付けます。(両肩の部分)服はくまの肩に引っ掛けて遊びます。

<効能> 子供も一緒に作ることができます。その時、先生は子供の横につき、ハサミの使い方を教えることができます。ゆっくり教えましょう。洋服の模様を子供が描き、毎日クラスで着せ替えて遊ぶと子供は喜びます。

布で作る魚



<材料>

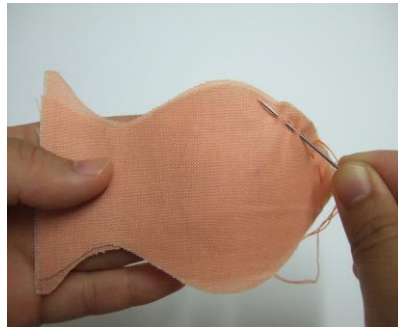
布・ボタン・針・糸・ハサミ・
魚の形に切った厚紙



<作り方>



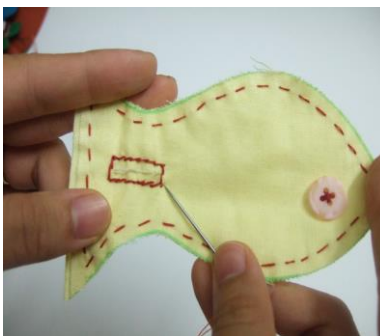
① 厚紙の魚に合わせて布に線を引き、きれいに布を切りま



② 切った布を2枚合わせて魚のまわりを縫い合わせていきます。



③ 魚の目の部分にボタンを縫い付けます。



④ 尾ひれの部分にボタンホールを作ります。このような魚をたくさん作ります。



⑤ ボタンホールに他の魚の目(ボタン)を繋げていき、遊びます。

<遊び方> 子供は魚をひとつずつ繋げていきます。

<効能> 指先をたくさん使って遊ぶことによって、集中力を育てます。ボタンの掛け方を遊びながら覚えます。魚の体に数字をつけると、順番に繋げていき、数字も覚えることができます。

魚ついで遊んで教えよう

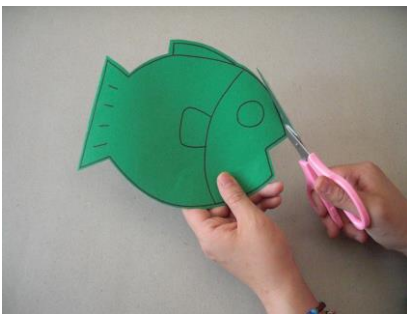


<道具>

色画用紙・ハサミ・セロハンテープ・
クリップ・色ペン・じしゃく・棒
糸（ひも）・海に見立てる水色の布



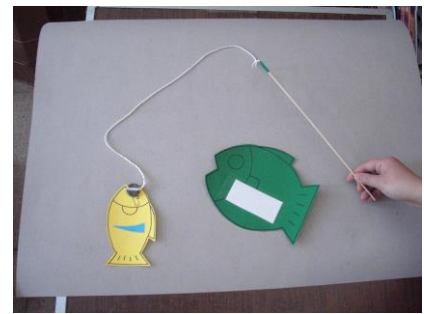
<作り方>



① 魚の形に切ります。大きい魚と
小さい魚を作ります。



② 口の部分にクリップをつけます。魚の体に形や数字（1～10）
の色紙を貼ります。



③ 棒に糸を付けて糸の先にじしゃくを付け、竿を作ります。

<遊び方>

床に海の色（水色）の布を敷きます。その上に魚を置いて子どもが竿で魚釣りをします。竿の先のじしゃくを魚の口元へもって行きます。

<効能>

魚の口元へじしゃくを持っていくことで、集中力を養います。色、数字、形を教えることが出来ます。（その他、言葉や単語も貼り、教えることが出来ます。）

キャップで作る魚

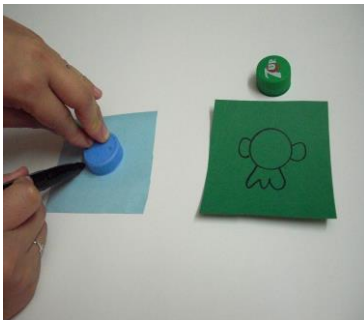


<材料>

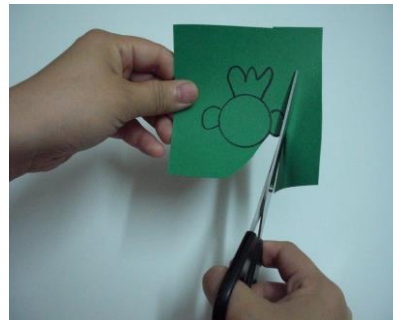
ペットボトルのキャップ・画用紙・色ペン・
ボンド・ハサミ



<作り方>



① キャップを魚の胴体に見立てて、画用紙に魚の形を描きます。(ヒシを描く。)



② その魚の形に沿って、きれいに切ります。



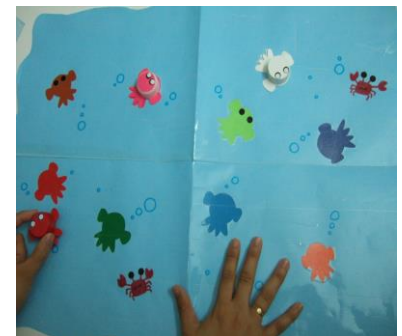
③ その紙の上にボンドを使ってキャップを貼り付けます。



④ キャップの上にも同じ色の画用紙を貼ります。



⑤ キャップの上にペンで目を描きます。紙で作って貼っても良いです。



⑥ 紙で海などを作って、その上で泳がせます。

<遊び方> 紙で大きな海や湖を作って泳がせます。子供は同じ色の魚を見つけ、その上に置き、遊びます。

<効能> 色々な色のキャップを使うとたくさんのきれいな魚が作れます。同じ色の魚を探して上に乗せると、遊びながら色の認識が出来ます。先生はたくさん色を教えることが出来ます。

パズル

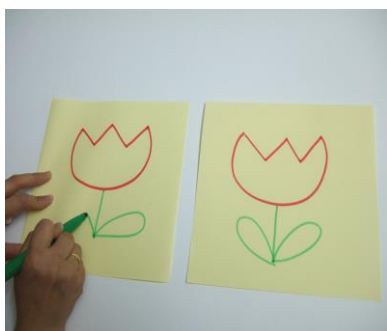


<教材>

紙・色ペン・のり・ハサミ・カッター・
セロテープ (大)



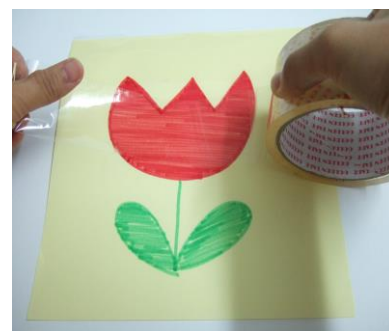
<作り方>



① 紙に同じ絵を2枚描きます。



② 2枚とも同じように色を塗ります。



③ それぞれを厚紙にのりでしっかり貼り付け、その上から表面をセロテープで多い補強します。



④ 1枚の絵を4、または6等分に切ります。

<効能>

見本を見ながらパズルを完成させていきます。その時、遊びながら集中力を養います。小さい子供は見本の上にパズルを乗せていき、完成させます。出来上がったとき、子供はとても喜びます。一緒に共感してあげましょう。

フラフラ人形



<材料>

トイレットペーパーの芯・色紙・毛糸・色ペン・ハサミ・のり・ホッチキス



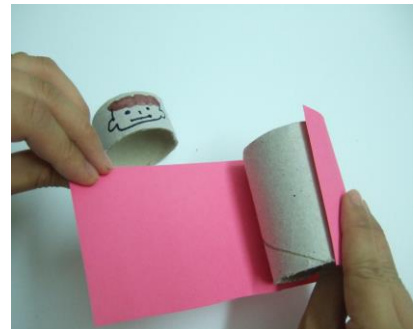
<作り方>



① トイレットペーパー芯の 3分の1あたりを切ります。



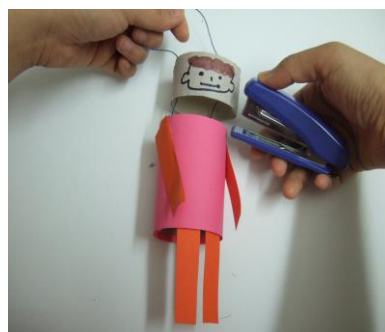
② 小さい方の芯に、色ペンで顔を描きます。



③ 大きい方の芯に色紙を巻いて、服を着せます。



④ 色紙で手、足を付けます。その時、ストローで飾ってもいいです。



⑤ 毛糸で頭と体を繋げて、テープで貼ります。その上からホッチキスでとめると補強されます。

<効能> たくさんの人形を作って劇をすることが出来ます。その時、子供はとても喜び、お話をより良くイメージ出来ます。お話だけでなく、歌や朝の挨拶にも使えます。色々な場面で使いましょう。

<アレンジ> 小さな紙やストローを切って洋服を飾ってもきれいです。

<ファノース>

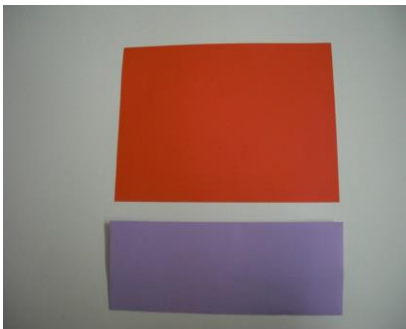


<材料>

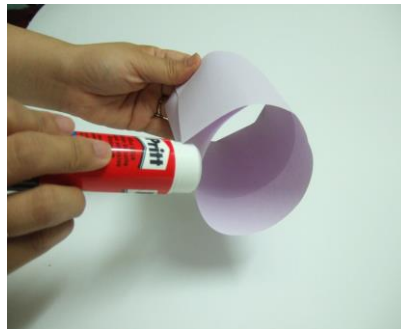
色画用紙・毛糸・色ペン・穴あけ機・ハサミ・のり



<作り方>



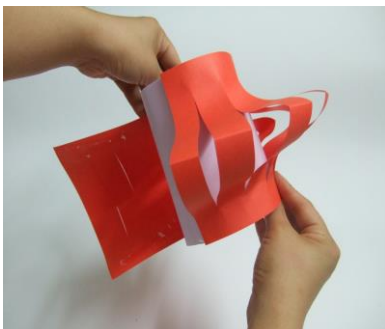
① 横の長さが同じで、幅の違う大きさの画用紙を用意します。



② 幅が狭い方の紙を丸めて、のりで貼り付けます。



③ 幅が大きい方の紙を半分に折って、図のように切ります。上まで切ってしまうないように。



④ 紙を開いて、紙の上下にのりを付け、先に丸めた紙に大きい方の紙を貼っていきます。



⑤ 上部分に2箇所、穴を開けます。



⑥ その穴に毛糸を通して結びます。

<効能> ラマダン時期に子供と一緒に作ることができます。子供にハサミの使い方やのりの分量を教えることが出来ます。子供は作ることによって集中力を養い、これらの道具を使うことが上手になります。子供がハサミを使うときは、保育士はしっかり見守りましょう。

<アレンジ> 色紙が無ければ本や広告の紙でも作ることが出来ます。

買い物カード

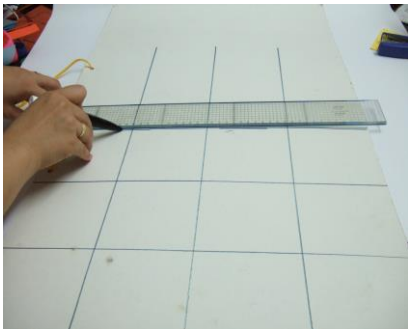


<材料>

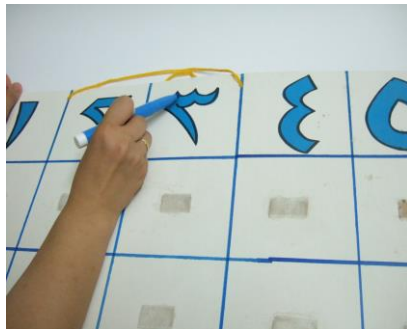
厚紙 (大)・色画用紙 (白、黄色、赤、緑)・ペン・ラミネーター・色紙・ボンド・ホッチキス・マジックテープ



<作り方>



① 大きい厚紙に縦5本、横4本の線を引き、表を作ります。



② 図のように、表の一番上の枠に1~5までの数字を書きます。紙で作って貼っても良いです。



③ 一番左の縦の枠に黄色、赤、緑の画用紙を貼ります。



④ それぞれの色と数を合わせた食べ物カードを作り、色を塗ります。同時に数字のカード (黄、赤、緑の1~5) も作ります。



⑤ 全てのカードの裏側に固い方のマジックテープを貼り、厚紙の枠の中には柔らかい方のマジックテープを貼り、カードを貼り付けられるようにします。



⑥ 皿、スプーン、フォークを描いた紙を作り、皿の部分に柔らかいマジックテープを貼ります。

- <遊び方> 先生が皿の上に数字のカードを貼り、子供がそれと同じ食べ物のカードを探します。
慣れてきたら、数字のカードを 2 枚以上に増やしてみましょう。子供が間違えても、先生は怒らずに優しく教えて繰り返し遊ばせましょう。
- <効能> 初めは少し難しいですが、何回も繰り返し遊ぶうちに、子供は色と数字と食べ物の名前を覚えることができます。



カード遊び「スークへ行ってみよう」



- 1 まず色々内容の違うカードを作ります。(野菜)(洋服)(おもちゃ)…等
- 2 そのカードの裏に段ボールを貼り、補強します。
- 3 スークを作って、子供と一緒に買い物ごっこを楽しむ。何が買えるか、買いたいかを知ることができます。
- 4 定員の役割をする人もいと、さらに遊びが発展します。
- 5 売り買いのシステムを子供に説明したり、コインの種類を知ることができます。
- 6 この遊びを保育室で子供と一緒に遊びながら繰り返します。

ペーパー芯の積み木

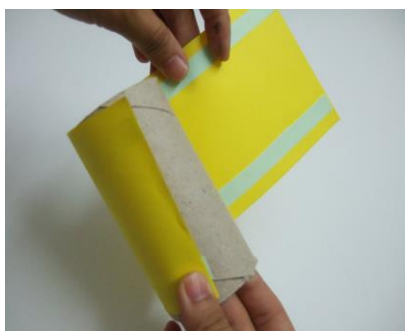


<材料>

色紙・トイレットペーパーの芯・色ペン・のり
・ハサミ・セロテープ(大)



<作り方>



① ペーパー芯の表面に、のりで色紙を貼り付けます。



② 数字を作ります。例えば、1～10まで。



③ ペーパー芯の表面に数字を貼って、その上からセロテープを貼り補強します。

<遊び方> 子供はこれらの積み木を上積みして遊びます。大きな子供は数字の順番に並べて遊びます。同じ積み木を2種類作って、(数字の色を変えて見分けをつける)積み木重ね競争も出来ます。又、遠くにこれらの積み木を置き、先生が言った数字を子供が取ってくる遊びも出来ます。

<効能> 先生は子供に数字を教えることが出来ます。大きい子供には数字を逆から並ばせたり、奇数、偶数を教えたいも出来ます。

カップカード



<材料>

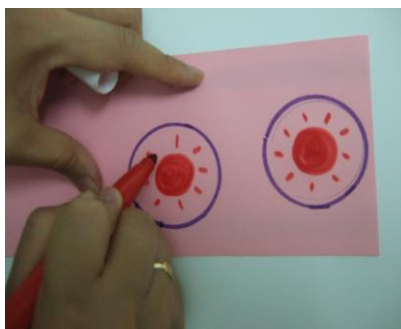
ヨーグルトのカップ・色紙・色ペン・
ハサミ・ボンド



<作り方>



① ヨーグルトカップの底に合わせて丸を描きます。



② その丸の中に絵を描き、丸の形に切ります。



③ カップの底(中)にその絵を貼り付けます。

<遊び方> 全てのカップを裏返しに置き、子供は同じ絵を探して遊びます。同じ絵を合わせることが出来るとそのカップは自分のものになります。一人で遊んでも楽しいし、数人でゲームのように遊んでも楽しいです。多くのカップを取った子供が勝ちです。

<効能> 何回も繰り返し遊ぶうちに、子供はどこに何のカップがあるか覚えます。その時集中して遊ぶことが出来ます。数人で遊ぶとより集中して遊び、楽しいです。

カード探しゲーム



<材料>

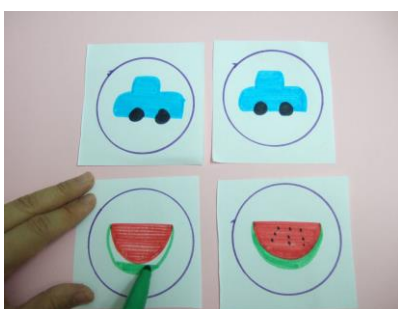
画用紙・白い紙・色ペン・ハサミ・のり・セロテープ



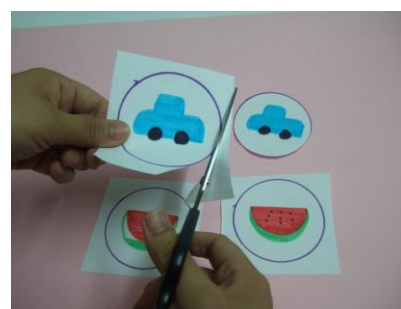
<作り方>



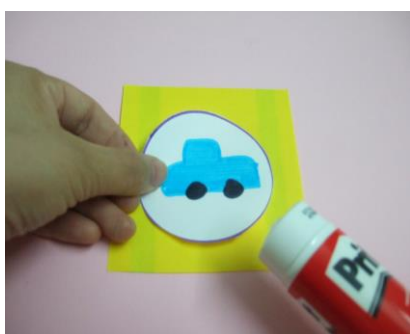
① 四角に切った厚紙のカードを何枚も用意します。



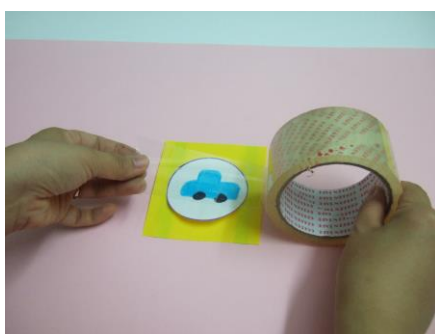
② 白い紙に色んな絵を描いて色を塗ります。全て2枚ずつ作りましょう。



③ その絵の周りをきれいに切ります。



④ 厚紙の上に描いた絵をのりで貼り付けます。



⑤ その上からセロテープで貼り、補強します。

<効能> 何回も繰り返し遊ぶうちに、子供はどこに何のカードがあるか覚えます。その時集中して遊ぶことができます。数人で遊ぶとより集中して遊び、楽しいです。

<アレンジ> 絵以外に数字を書いても良いです。子どもは遊びながら数字を覚えます。

鉛筆立て

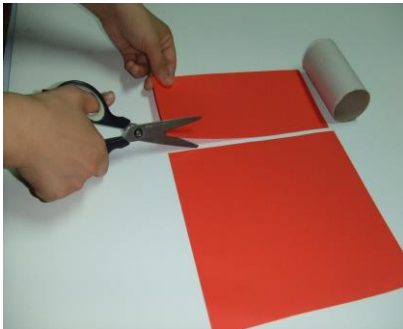


<材料>

トイレットペーパーの芯・色紙・色ペン・
ハサミ・のり・ボンド・ヨーグルトのふた・
ストロー



<作り方>



① ペーパー芯と同じ幅に色紙を切ります。



② その紙をペーパー芯に貼り付けます。



③ 自分の好きな絵を描きます。
色んな色を使いましょう。



④ ストローをボンドで貼って飾っても良いです。



⑤ ペーパー芯の底の面にヨーグルトの蓋を貼ります。

<使い方> ペンや鉛筆を挿しておけます。子供が使うペンを挿して片付けましょう。

首飾り*ペットボトルを使って*



<材料>

ペットボトル・色紙・毛糸・カッター・
ハサミ・色ペン・穴あけ機・セロハンテープ



<作り方>



① ペットボトルの中心部分にカッターで切れ目を入れ、その切れ目からハサミで切っていく、ワッカを作ります。



② 色紙にハートや星、好きな絵を描きます。



③ その形に沿ってハサミで切ります。形の中に可愛く絵を描いても構いません。



④ 先に作ったワッカに2箇所、穴あけ機で穴を開けます。



⑤ 2箇所穴を開けたところに毛糸を通して結びます。



⑥ 先に描いた絵の裏側に毛糸を結んだ部分をテープで貼り付けます。

首飾り*紙を使って*



<材料>

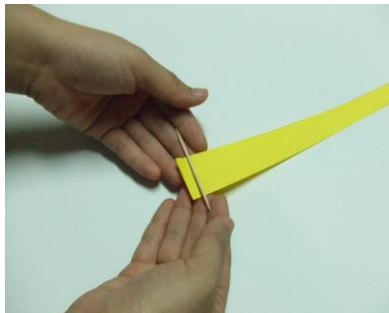
紙(広告、古い本、色紙、新聞 等)・ハサミ・のり・つまようじ・針・糸・ボタン



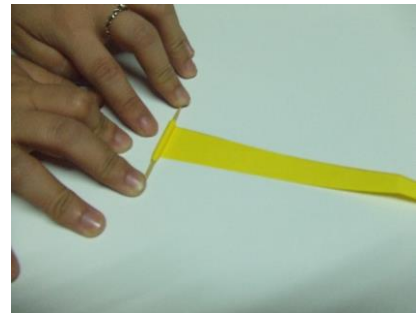
<作り方>



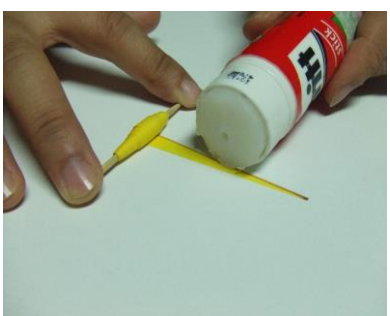
① 紙を縦に置き、底辺約3cmの三角形を描き、その線に沿って、きれいに切ります。



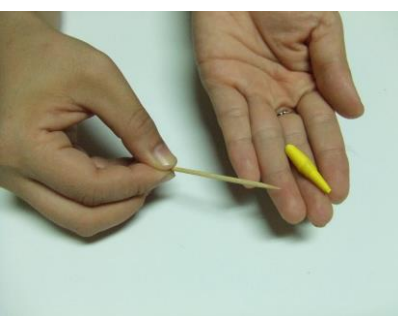
② 三角形の底辺部分からつまようじで巻いていきます。



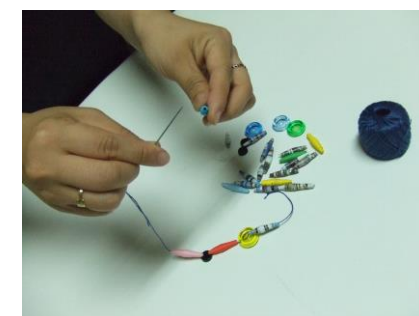
③ 図のように最後まで巻いていきます。



④ 最後はのりを付けて、巻き付けてしまいます。



⑤ 最後につまようじを抜きます。これをたくさん作りましょう。



⑥ 糸と針を使って首飾りを作っていきます。

<遊び方> 先生がたくさん作り、子供は針と糸を使って繋げていきます。間にボタンを入れていくときれいな首飾りが出来ます。

首飾い*マカロニを使って*



<材料>

マカロニ・色ペン・針・糸



<作り方>



① マカロニに色ペンで色を付けます。



② 針に糸を通して、マカロニを繫げていきます。

<首飾いを作るときの効能 : ペットボトル・紙・マカロニを使って>

<効能①> 子供は星やハートを切り、中に顔を描きます。その時、先生はハサミやペンの使い方を教えることができます。子供はそれらの道具をたくさん使うことによって使い方が上手になります。

<効能②> 子供は指先をたくさん使い、集中力を養います。たくさん作ると、子供は長い時間遊べます。古い本を使えるので、経済的です。

<効能③> 指先を使って首飾いを作り、集中力を養います。長い時間、子どもは集中して遊びます。長くつなげることが出来たとき、保育士は子どもをたくさん褒めてあげましょう。

子供にたくさん使わせましょう。

多様棒



<材料>

古い本・カラービニールテープ・ハサミ



<作り方>



① 古い本を真ん中で破ります。



② 大体 20 枚ほどをまとめて、固く丸めていき、棒を作ります。



③ その棒をカラービニールテープでしっかり巻いていきます。

<遊び方> たくさん作って園庭に均等に並べて、ジャンプして飛び越えます。室内では、棒を長く並べたい色分けして遊びます。

<効能> 子供は棒の間隔を知り、幅を考えて飛びます。体を動かすので良い運動になります。たくさんの色の棒を作ると、色の違いを教えたい数を教えたいする遊びも出来ます。アレンジ次第でたくさんの遊び方があります。

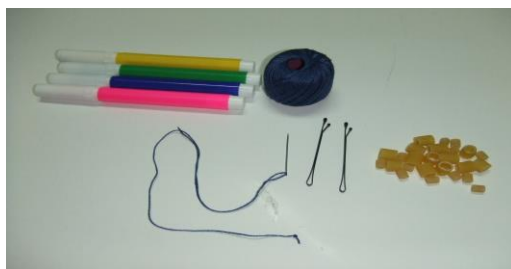
<アレンジ> 古い本のほか、古い紙や新聞でも作ることが出来ます。

ヘアピン



<材料>

マカロニ・色ペン・ヘアピン・針・糸



<作り方>



① マカロニに色を塗ります。色々な色をきれいに塗りましょう。



② 糸に繋がります、飾りを作ります。



③ その飾りをヘアピンに付けます。

<効能> おしゃれなヘアピンを作って遊びます。マカロニに色を塗るときや糸に通すとき、子どもは指先をたくさん使い、集中力を養います。出来上がると、子どもはとても喜びます。女の子には実際に髪の毛につけてあげましょう。

キャップで作るマラカス



<材料>

ペットボトルのキャップ・米・マカロニ・
カラービニールテープ・ボンド



<作り方>



① 1つのキャップの中に米、またはマカロニを入れます。



② もう1つのキャップのふちにボンドを付けて蓋をします。



③ 蓋を引っ付けた部分にカラービニールテープを巻きつけます。



④ 2つ作り、その2つをまたボンドで引っ付けます。

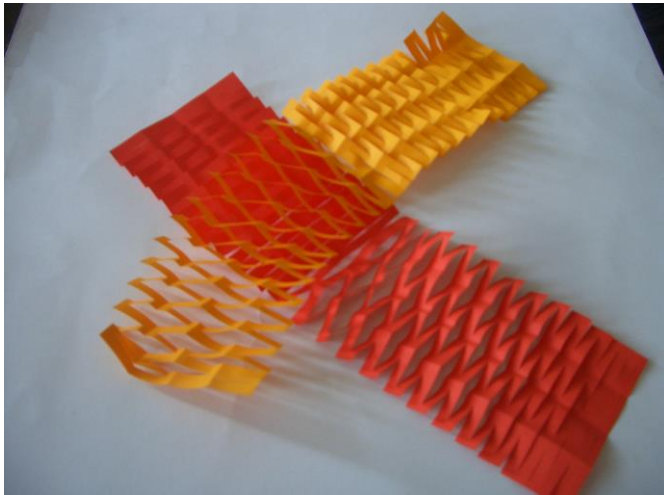


⑤ 最後にその2つを引っ付けた部分にカラービニールテープを巻き、補強します。

<遊び方> たくさん作って、楽器として使えます。子どもと歌を歌うとき、このマラカスを使って楽しく歌えます。

<効能> マラカスの中に入っているものが何か、子どもと一緒に考えることが出来ます。音の違いを知り、リズムのとり方を教えることが出来ます。他にも色々中に入れることが出来ます。子どもと一緒に考えましょう。

部屋の飾り ①



<材料>

紙（色紙、広告、新聞 等）・ハサミ



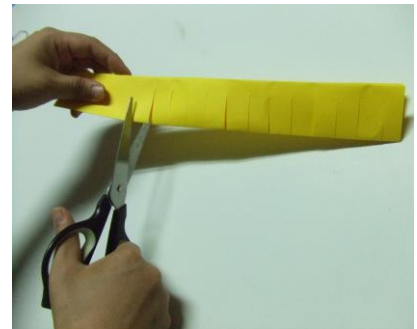
<作り方>



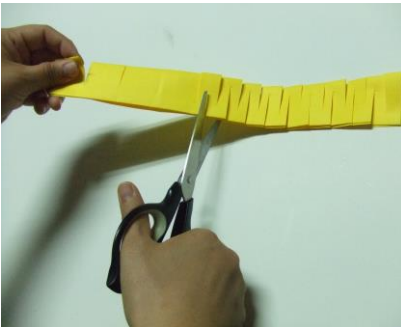
① 長方形の紙を用意し、紙を半分に折ります。



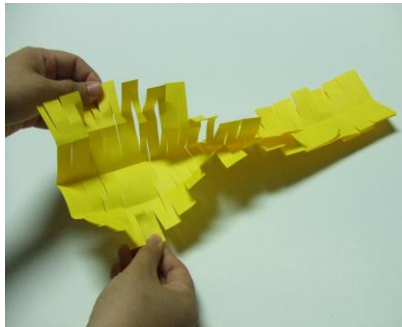
② さらにその半分に折ります。



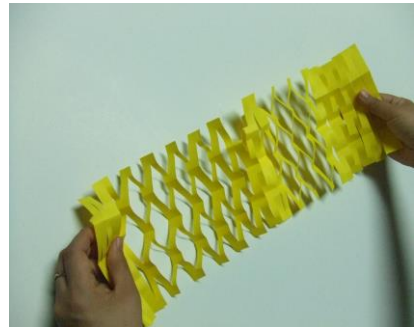
③ 下から図のように切り込みを入れていきます。（幅は約1cm）



④ 端まで切ったら、反対側からも最初に入れた切り込みの間に、同じように切り込みを入れていきます。



⑤ 端まで切れたらゆっくりとその紙を開いていきます。



⑥ 全部開いたら、横にゆっくりひっぱります。

<使い方> ラマダンのとき、部屋に飾ることが出来ます。たくさん作って部屋の壁や天井に飾りましょう。

<効能> 子どもにも丁寧に教えると作ることが出来ます。子どもが作ることによってハサミの使い方を知ることができ、上手になります。

<アレンジ> 新聞や広告、古い紙でもきれいに作ることが出来ます。

部屋の飾り ②



<材料>

画用紙・ハサミ・セロハンテープ・輪ゴム



<作り方>



① 画用紙に好きなように人の形を描き、色を塗ってその紙の裏に、セロハンテープで輪ゴムを貼ります。



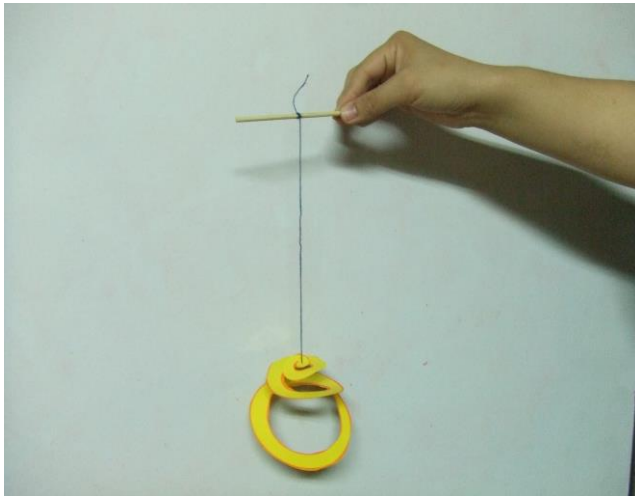
② 輪ゴムに指を入れて、遊ぶことができます。

<効能> 子供同士で一緒にゲームはでき、コミュニケーションがとれます。

<作り方> 雑誌や古い紙を使うこともできます。



凧

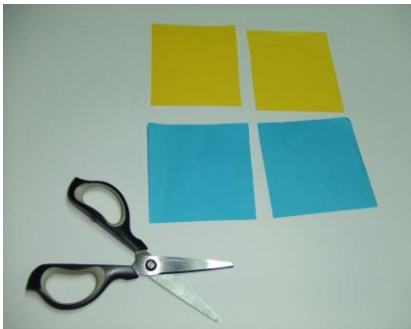


<材料>

色紙・色ペン・ハサミ・針・糸・串



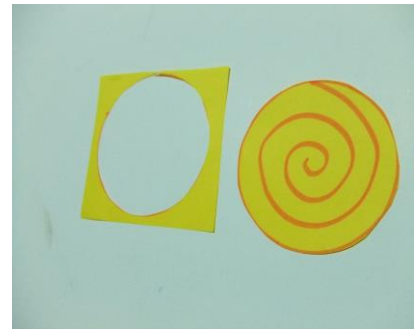
<作り方>



① 四角の紙を用意します。



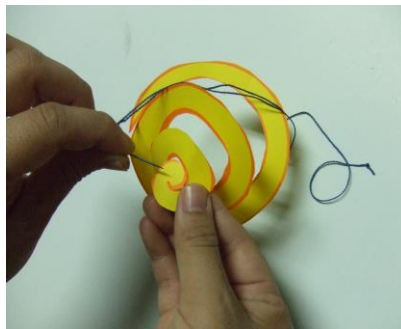
② 丸を描いて、その中に渦巻きを描いていきます。



③ 外の丸の形にきれいに切りま
す。



① 渦巻きの線に沿ってきれいに
切っていきます。



② 渦巻きの真ん中に糸を繫げま
す。



③ 糸の反対側は串にくくりつ
けます。

<遊び方> 園庭で持って走るとくるくる回るととても楽しいです。

<効能> 子供にハサミの使い方を教えることが出来ます。糸は短くした方が子どもが扱いやすいです。

カリオベイヤ地区社会連帯省支局長イブラヒーム・アブド・エルアズイーム・イブラヒーム

子供を育て、教える事は、私たち政府と社会みんなの責任です。カリオベイヤでは保育士が保育園で子供をより良く教えるために、特別な行いをしています。今年、私たちと一緒に、井上由美子隊員と働きました。彼女は支局の同僚やスタッフ、私たちの心に良い影響を与えてくれました。ですから私たちみんなは、JICAに感謝しています。

カリオベイヤ地区社会連帯省副支局長ガマル・アブダッラ・ワハダーン

「神様のみなにおきまして」カリオベイヤにおきまして、ボランティアが作る保育アイデア集第2弾が出来上がりました。私の希望は、この本が私たちの子供と保育士にとって良い影響があることです。神様に祈っています。子供たちは私たちの将来を担う大切な人間ですから。ありがとう。

カリオベイヤ地区社会連帯省家族子供部部長サーデイヤ・モハンマッド・イブラヒーム

私たちはカリオベイヤ地区の保育園で働いている保育士のためにこのアイデア集を差し上げます。このアイデア集が子供たちにとってより良い影響があることを祈ります。JICAと日本人のボランティアと関わることができて嬉しいです。

家族子供部職員ヘバ・サイエッド・ラマダーン

私たちの子供は、肝臓のように大切な存在です。私たちは彼らに対して責任があります。私たちの義務は、彼らを世話すること、そして教育することです。また子供がこの社会に慣れること、様々な経験をすること、彼らを取り巻く社会の環境を教えることが私たちの責任です。日本人ボランティアのプログラムは、私たちの国の子供たちに教えることに対して、とても助かりました。愛と尊敬を込めて、ありがとうございました。

家族子供部職員イマーン・サイエッド・ラマダーン

井上隊員と一緒にセミナーを進めた時、彼女の仕事の前向きさを感じました。そして彼女の経験を保育士に伝えることに対して、希望を感じました。保育士たちはその彼女のプログラムの中から「遊びを通して楽しく良い環境」を子供に伝えるようにするべきです。この方法は、子供たちが保育園を好きになります。ありがとうございました。

家族子供部職員ナディア・イブラヒーム

良い仕事をするということは、みんなが協力することです。ありがとうございました。これからもこの形が継続されることを希望します。

家族子供部職員シャイメ・モハンマッド・ムスタファ

JICAボランティアとの仕事をとても嬉しく思いました。特に井上隊員と一緒に仕事できたことがうれしかったです。なぜなら彼女の仕事は子供たちにとってとても大切だからです。彼女と一緒に仕事できたことが私の誇りです。

家族子供部職員モナ・アーリ・アブド・エルアハマーン

日本人ボランティアと働くことにとっても喜びを感じています。なぜなら彼女は静かで勤勉だから。エジプト人の保育士はみんなこの日本人の保育士と同じようになることを祈ります。大切なのは、これからの新しい特別な世代を受け継ぎ、子供たちを教育することに参加することだと思います。

保育士の言葉

(名前：ナンシー・ガマル・アハマッド 保育園：シュルーク保育園)

これまでの保育セミナーはとても楽しかったです。たくさんのことを学びました。このセミナーは良いことを教え、私に良いアイデアを提供してくれました。感謝しています。ありがとうございました。

(名前：ハーラ・サイエッド・アミン・エルタンターウイ 保育園：イスラミックセンター)

保育セミナーはとても良いです。実践を踏まえた練習的なセミナーはとても素晴らしい、だから嬉しかったです。いろんなこと、たくさんのお話等を学びました。ありがとうございました。

(名前：ファウゼイヤ・メトワリー 保育園：ギール・アルモスタバル保育園)

とてもたのしかったです。日本の文化について少し知ることができました。製作の方法をたくさん学びました。このことが私の仕事に生きてくると思います。

(名前：ホダ・サイエッド・エルアラビー 保育園：カフルシビーン保育園)

保育セミナーを通じて、とても楽しく良いことをたくさん学びました。色々な考え方や方法を与えてくれました。

(名前：スूसー・イスマイル・モハンマド 保育園：アルイスロー保育園)

日本について分かりました。井上隊員から、どのように子供を扱うか、子供の成長過程で技術的な面、運動的な面をどのように伸ばすか、色々役立つものを学びました。セミナーを通じてたくさん得たことに喜びを感じます。

.....

幼児教育隊員のみなさまへ

バンハ支局の同僚と一緒にこのアイデア集を作成しました。

これからの幼児教育の活動に少しでもお役に立てたらありがたいです。

ぜひご活用ください。

誤字脱字があるかと思います。ご了承ください。その際、データの修正をお願いいたします。

お礼

また、この本を作るにあたって、隊員の皆さまにも協力してくださいました。

写真撮影 中井隊員、川野隊員

レイアウトの指導 福田隊員

アイデア提供 若木隊員

ありがとうございました！

.....

<お礼>

このたび、たくさんの協力のもと、この保育アイデア集を作ることができました。バンハ支局では毎月、保育士セミナーを開催しています。その中で紹介したお話、歌、製作を中心にまとめ、1冊の本にしました。

この本は、エジプトの子ども達が毎日楽しく保育園に来て、楽しく遊びながら色々なことが学べるアイデアが紹介されています。また、手作り玩具の紹介では、廃材を使った玩具作りを多く載せました。普段身近にあるものでたくさんの玩具が作れる、良いアイデアです。

エジプト保育士がこの本を使い、子ども達にたくさんの遊びを伝え、子ども達が心豊かな大人に育っていくことを願っています。

私達保育者は、子どものモデルでなければいけません。いつも笑顔で優しく、子どもの気持ちになって物事を考えられるようになりましょう。

今回、この本を製作するにあたり、バンハ支局の多くの協力がありました。温かく見守ってくださったイブラヒム局長、いつも私の事を気にしてくださったガマル副支局長、お母さんのように優しい家族子ども部のサーダイヤ部長、また一緒に働いている家族子ども部の同僚達には本当に感謝しています。彼らの理解と根気良い協力があったおかげで素晴らしい活動が出来ました。彼らとは毎月一緒にセミナーを開催し、参加者へ丁寧に指導をしています。彼らの協力があって今のバンハセミナーがあります。本当にありがとうございました。

また、毎月参加する保育士たちの意識もとても前向きで、熱心に勉強しています。子ども達のために一生懸命遊びを覚えようとする姿に、私はとてもうれしく思います。

これからもより内容の深いセミナーが出来ることを願っています。そして私が帰国してからもこの保育セミナーはずっと続いていきますよう、バンハ支局にお願いします。

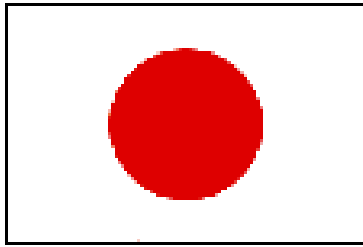
これから先、エジプトの子ども達がより健やかに育ち、心豊かな大人になることを願っています。

青年海外協力隊 幼児教育隊員 井上由美子



2008年12月15日 バンハ支局定期セミナー（バンハ支局大講堂にて記念撮影）

JICA 事務局長はじめ、各中東地域よりボランティア調整員がバンハセミナーの視察に来られました。



2009年6月完成